# ながさきBLUEエコノミー オープンデータカタログサイト

ご利用マニュアル (管理者用)

2023年3月17日 第1稿

# 目次

1. 概要       p.         2. ユーザの種類とできること       p.         3. システムへのアクセス       p.         4. 公式ドキュメント       p.         2. システムの管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.0 .1 .2 . • <b>p.13</b> .4 .4 .5 .6 .8 .9 .0
2. ユーザの種類とできること       p.         3. システムへのアクセス       p.         4. 公式ドキュメント       p.         2. システムの管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.0 .1 .2 <b>p.13</b> .4 .4 .5 .6 .8 .9 .0 .1
3. システムへのアクセス       p.         4. 公式ドキュメント       p.         5. システムの管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2 • • <b>p.13</b> 4 4 5 .6 .8 9 .0
4. 公式ドキュメント       p.         2. システムの管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 • • <b>p.13</b> .4 .4 .5 .6 .8 .9 .0
2. システムの管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • <b>p.13</b> 4 4 5 6 8 9 0 1
<ol> <li>システムの管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ol>	• • p.13 4 5 6 8 9 0
1. 管理者IDとパスワード       p.         2. 管理者実施作業一覧       p.         3. CKANログインユーザの作成       p.         4. CKANログインユーザの無効化       p.         5. CKANログインユーザの削除       p.         6. 組織の作成       p.         7. 組織にメンバーを追加       p.	.4 .5 .6 .8 .9 .0
2. <u>管埋者実施作業一覧</u> p.         3. <u>CKANログインユーザの作成</u> p.         4. <u>CKANログインユーザの無効化</u> p.         5. <u>CKANログインユーザの削除</u> p.         6. <u>組織の作成</u> p.         7. <u>組織にメンバーを追加</u> p.	.4 .5 .6 .8 .9 .0
3. <u>CKANログインユーザの作成</u> p.         4. <u>CKANログインユーザの無効化</u> p.         5. <u>CKANログインユーザの削除</u> p.         6. <u>組織の作成</u> p.         7. <u>組織にメンバーを追加</u> p.	.5 .6 .8 .9 .0
<ol> <li><u>CKANログインユーザの無効化</u></li> <li><u>CKANログインユーザの削除</u></li> <li><u>組織の作成</u></li> <li><u>組織にメンバーを追加</u></li> <li><u>の</u>.</li> </ol>	.6 .8 .9 :0
5. <u>CKANログインユーザの削除</u> p. 6. <u>組織の作成</u> p. 7. <u>組織にメンバーを追加</u> p.	.8 .9 :0
6. <u>組織の作成</u> p. 7. <u>組織にメンバーを追加</u> p.	.9 :0
7. <u>組織にメンバーを追加</u> p.	20
	1
8. <u>Node-RED利用者の作成</u>	. 1
9. <u>Node-RED利用者の削除手順</u> p.	.4
10. <u>Node-RED Teamの削除</u> p.	.4
11. <u>Node-RED ユーザの削除</u>	.6
12. <u>ロクの閲覧</u> p.1	.8
13. <u>フンティンクペーシの編集</u> p.	0
2 CKANの利田方注・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • 28
5. <u>CKANの</u> 構成	10 10
1. <u>CKANの</u> 2. CKANの利田開始手順n	0
2. <u>CKANの利用由</u> 書p.	0
a パスワード <sup>−</sup> 要素認証の設定n	1
・ <u>・ バノー ( </u>	3
5. <u>中/1/2/3/2</u>	.у Д
7. ダッシュボード	5
8 組織の作成n	.7
p. <u>12線ジャール</u> 9 組織にメンバーを追加p.	, .7
10 グループの作成n	, .7
11. グループにメンバーを追加	.9
12. データセットの検索	0
	57
14. データのアップロード手順p.	50
15. データセットの作成	i0
16. データセットをグループに追加p.	52
17. データセットにメンバーを追加(特定の研究者に公開)p.	- i3
18. データセットの編集	5
19. データセットにデータを追加p.	5
20. データの修正	57
<u></u>	8
<u></u>	58
	'0
24. データのダウンロード	'0
	2
26. <u>APIの利用</u>	'3

4.	Node-	<u>REDの利用方法</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••p.76
	1.	<u>Node-REDについて</u>	p.77
	2.	<u>Node-RED利用開始手順</u>	p.77
	3.	<u>Node-REDの利用申請</u>	p.77
	4.	<u>Node-REDへのログイン</u>	p.78
	5.	<u>プロジェクトの作成</u>	p.79
	6.	<u>エディターの表示</u>	p.80
	7.	Node-REDの操作例(データの一部を抽出・結合してダウンロード)	p.81

# 1.はじめに

# 1.1 概要

本マニュアルは、長崎大学の取り組みである、インテリジェント養殖を基軸にした 「ながさきBLUEエコノミー」形成拠点において収集される生簀内外のさまざまなデータを 記憶・管理し、利活用を行うことができるデータ利活用基盤の操作マニュアルとなります。

本節では、管理者が操作できる各システムの概要について説明いたします。 下図は本システムの構成図です。



次ページより、管理者が操作可能な、下記システムの概要について説明いたします。

1	1 ランディングページ システムにブラウザでアクセスした時に最初に表示されるページ			
2	CKAN	データの公開・共有・発見・活用をしやすくする機能を有するデータカタログソフトウェア		
3	KEYCLOAK	ユーザ管理、権限管理の機能を有するソフトウェア		
4	Kibana	ログデータ可視化の機能を有するソフトウェア		
5	Node-RED	データの結合を行うためのツール		

### <u>1.ランディングページ</u>

システムにブラウザでアクセスした時に最初に表示されるページで(トップページ) システム管理者、ログインユーザ、一般利用者は同じランディングページを利用します。



#### ①研究データを探す

「一覧から探す」「研究室から探す」「カテゴリーから探す」の 3種類のボタンから研究データを検索できます。

#### ②マイページボタン(管理者、研究者のみ表示)

ログインページに遷移します。 ログイン後は、ログイン後に利用出来る機能がひとまとめになった ページ(マイページ)を開くボタンとなります。

#### ③産学連携、データ利活用基盤のご説明

本システムについての説明が記載されます。 ボタンを押すと、長崎BLUEエコノミーのホームページへ遷移します。

#### ④バナー広告エリア

大学の他の研究や告知したいことがあれば画像バナー広告を表示すること が可能で、何も登録されていない場合はこのエリアは非表示になります。

### ⑤人気タグ

研究データに設定されたタグのうち、アクセス数が多いタグ名を テキストで表示します。 タグ名をクリックするとタグが付いた研究データの一覧に遷移します。

#### ⑥最新のアップロードデータ

ログインユーザによりアップロードされた研究データのうち、 最新の研究データを一覧で表示します。 研究データ名をクリックすると研究データの詳細のページへ遷移します。

#### ⑦研究室、研究一覧

研究室、研究内容の一覧を表示します。 研究室名あるいは研究内容名をクリックすると、それぞれに関わる 研究データ一覧ページへ遷移します。

#### 8フッターエリア 利田相約 お問合せ APIについてのボタンイ

利用規約、お問合せ、APIについてのボタンが配置されます。

### 9外部リンクエリア

長崎大学WEBサイトとながさきBLUEエコノミーのリンクバナー が配置されます。

## 2.CKAN

データの公開・共有・発見・活用をしやすくする機能を有するデータカタログソフトウェア。 【組織 → ユーザ → データセット → データファイル】の順番でツリー構造になっており、 ユーザは組織に所属し、自身が所属している組織にデータを追加し公開することができます。

			ログイン
ながさきBlueエコノミー オープンデータカタログサイト	データセット 組織 グループ About	検索	Q
🖀 / データセット			
▼ 公開/非公開			
非公開 9	データセット検索		Q
一般公開 8			
ログインユーザー限定 6	26 件のテータセットか見つかりました	並び順: 関連性	Ĕ Y
組織内限定 3			
▼ 組織	<ul> <li>▲ログインユーザー限定 研究者間のみ公開(C)</li> <li>No.66のテスト用</li> </ul>		
D研究室 6	JPEG		
Labo-C 5	登録者: テスト用アカウント4 		
NTT 5			
B研究室 4	── <b>檢公開</b> (D)		1 2 1 20. 1980
A研究室 3	No.86のテスト用		
	PNG	10.1	





ーキンステムでは、UKANを以下のように設計してオ	おり	ます。
---------------------------	----	-----

組織	・作成はシステム管理者、CKAN管理者が行い、特定のログインユーザに管理権限を与える ・一般ログインユーザは組織の作成はできない ・権限の与えられたユーザは所属する組織内に追加されたすべてのデータセットの編集権限を持つ ・自身の管理する組織に別のユーザを招待することができる
グループ	<ul> <li>・組織の管理者権限のあるユーザが自由に作成し編集できる</li> <li>・同じ研究室内で複数の研究がある場合に利用することを想定</li> <li>・自身の管理するグループに別のユーザを招待することが招待ができる</li> </ul>
データセット	・同一研究の複数のデータをまとめるためのコンテナ ・自身が所属する組織内にユーザが自由に設置できる ・管理者はデータセットに別のユーザを招待することができる(研究者を限定したデータ公開に利用)

### 組織内の権限は3種類あり、それぞれで実施できることが異なります。

管理者(admin)	組織内のすべての権限を有する グループの作成ができる メンバーの招待ができる
編集者(editor)	組織内のすべてのデータセットの閲覧、作成、編集、削除ができる グループの作成ができる
メンバー(member)	組織内のすべてのデータセットの閲覧ができる

### グループ内の権限は2種類あり、それぞれで実施できることが異なります。

管理者	グループ内のすべての権限を有する メンバーの招待もできる
メンバー	データセットの閲覧ができる

1.1 概要

### 3.KEYCLOAK

管理者はKEYCLOAKでユーザ管理、権限の管理を行います。

				C	Admi	n Admin 🔻	. (	
blueco  Manage Clients	Users are the users in the cu User list Permissions	urrent realm. Learn more	ß					
Client scopes Realm roles	<b>Q</b> Search user	→ Add user	Delete user			1-2 👻	<	>
Users	Username	Email		Last name	First name	Status		
Groups				-	-	-		:
Sessions				-	-	-		:
Events						1-2 -	<	>
Configure								
Realm settings								
Authentication								
Identity providers								
User federation								

### 本システムでは、KEYCLOAKを以下のように設計しております。

<mark>ک ckan</mark> <sub>組織</sub>	ログイン 権限の反映	KE	CLOAK
グループ データセット データ	•	ロ ログインユーザ作成	グイン ログインユーザ削除
データ データ ※データセットは所属グループを 指定しない場合組織の直下に 配置される		ログインユーザ情報変更	権限の付与
API 簡単なデータ結合			

データカタログ

1.1 概要

### 4. Kibana

kibanaを利用してログデータの可視化ができます。以下のデータを表示しております。

- ストレージの使用容量
- ファイルアクセスのログ
- ダウンロードされたファイルのランキング
- アクセスされたデータセットのランキング



### 5. Node-Red

Node-Redを利用してデータの結合ができます。



# 1.2ユーザの種類とできること

### <u>ユーザの種類</u>

一般ユーザ	ログインができないユーザ。一般利用者。
ログインユーザ	メールアドレスとパスワードを使って <b>CKAN</b> にログインができるユーザ。研究者。
CKAN管理者	CKAN上で行えるすべての権限を持つユーザ。ログインユーザのできることに加え、組織作成が行える。
システム管理者	システム全体のすべての権限を持つユーザ。ユーザの作成、複雑なデータ操作、ログの閲覧ができる。
Node-Red利用者	Node-Redにログインしてデータの結合ができる。CKANのログインユーザとは別の管理になる。

### <u>ユーザごとの権限</u>

	項目	一般ユーザ	ログインユーザ(研究者)	CKAN管理者	システム管理者	Node-Red利用者
1	ブラウザから本サイトにアクセスできる	0	0	0	0	
2	組織が閲覧できる	0	0	0	0	
3	グループが閲覧できる	0	0	0	0	
4	データセットが閲覧できる	0	0	0	0	
5	データが閲覧できる	0	0	0	0	
6	データの検索ができる	0	0	0	0	
7	データがダウンロードできる	0	0	0	0	
8	テキストデータの簡単な結合ができ、それをダウンロードできる(一部データ)	0	0	0	0	
9	APIからデータの閲覧ができる	0	0	0	0	
10	ログインができる		0	0	0	
11	ログインパスワードを変更できる		0	0	0	
12	ダッシュボード(マイページ)にアクセスできる		0	0	0	
13	組織、グループ、データセット、ユーザのフォローができる		0	0	0	
14	自身の閲覧履歴が確認できる		0	0	0	
15	データセットが作成できる		0	0	0	
16	作成したデータセットの閲覧権限を設定できる		0	0	0	
17	作成したデータセットにログインができるユーザの中から管理者、閲覧者を招待できる		0	0	0	
18	作成したデータセットにデータがアップロードできる		0	0	0	
19	APIから作成したデータセットにデータがアップロードできる		0	0	0	
20	自身でアップロードしたテキストデータにAPI経由で追記ができる		0	0	0	
21	非公開も含めすべてのデータが閲覧できる			0	0	
22	ログインユーザにCKAN管理者権限を付与できる			0	0	
23	組織が作成できる			0	0	
24	作成した組織にログインができるユーザの中から管理者を招待できる		^	0	0	
25	グループが作成できる			0	0	
26	作成したグループにログインができるユーザを紐づけることができる			0	0	
27	KEYCLOAKの管理画面にアクセスできる				0	
28	ログインユーザが作成できる				0	
29	ログインユーザを削除できる				0	
30	サーバの使用容量を確認できる				0	
31	Kibanaを利用したサーバログ、システムログの閲覧ができる				Ō	
32	Node-Redのログインユーザを作成できる				Ō	
33	Node-Redを利用した複雑なデータの操作ができる				0	0

○ :実行できる △:組織の権利権限がある場合のみ実行できる

1	システム管理者ログインページ	https://blue-eco-auth.idsci.nagasaki-u.ac.jp/admin/master/console/#/blueco/users
2	ランディングページ	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/
3	ユーザログインページ	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login
4	Kibanaログインページ	https://blue-eco-admin.idsci.nagasaki-u.ac.jp/kibana/
5	Node-REDログインページ	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/nodered

ブラウザからシステムにアクセスするためのURLは以下の通りです。

- 1. システム管理者ログインページ ログインユーザの追加や削除、権限の設定をするシステム管理者専用ページ
- ランディングページ
   一般利用者が最初に開くページ(トップページ)
- 3. ユーザログインページ ログインユーザがCKANにログインするためのページ
- Kibanaログインページ ログデータの閲覧ができるシステム管理者専用ページ
- 5. Node-REDログインページ Node-REDを利用して複雑なデータ操作ができるページ(Node-RED利用者専用ページ)

# 1.4 公式ドキュメント

本システムで利用しているソフトウェアの詳細な利用方法については、 開発者の提供する公式ドキュメントをご参照ください。

### <u>データカタログ</u> (CKAN)

https://docs.ckan.org/en/2.10/

### <u>ログイン認証/ユーザ管理</u>(KEYCLOAK)

https://www.keycloak.org/documentation

### <u>データ結合</u>(Node-RED)

https://nodered.org/docs/

#### <u>ログデータ閲覧(Kibana)</u>

https://www.elastic.co/guide/jp/kibana/current/introduction.html

# 2.システムの管理

システム管理者

各システムの初期管理アカウントは以下の通りです。

# 2.2 管理者実施作業一覧

システム管埋者

管理者は、以下の作業を実施できます。

#### 1. ユーザ登録

CKAN利用申請・Node-RED利用申請があった場合、以下の手順を実施します。 ※利用申請は管理者のメール宛に届きます。(3.3、4.3参照)

①利用者がログインユーザとしてCKANを利用する場合



②利用者がNode-REDを利用する場合



### <u>2. ログ閲覧</u>

ログを閲覧する場合、以下の手順を実施します。



### <u>3. ランディングページの編集</u>

ランディングページの紹介文/バナー/研究室名を変更する場合、以下の手順を実施します。



15

- ■ユーザの作成
- 管理者ログインページにブラウザでアクセスします。

   (<u>https://blue-eco-auth.idsci.nagasaki-u.ac.jp/admin/master/console/#/blueco/users</u>)
- 2. システム管理者のIDとパスワードを入力して「Sign in」を押下します。(2.1参照)
- 3. ダッシュボードが開いたら左メニューの中の「Users」を押下します。



4. 「Add User」を押下します。

Permissions			
ıuser	$\rightarrow$	Add user	Delete user

5. Create Userが開いたら、利用希望者から送信されたメール(3.3を参照)を基に、 必要な情報を入力して「Create」を押下します。

Email verified ⑦	No
Required user actions ⑦	Select action
General	
Username	
Email	
氏名	
所属 *	
Groups 💿	Join Groups

Email verified	No
Required user actions	何も選択しない
Username	登録するユーザのメールアドレス
Email	登録するユーザのメールアドレス
氏名	氏名
所属	所属

- 6. ユーザ詳細画面が表示されたら Credentials を押下します。
- 7. Credential Reset を押下します。

8. ポップアップが表示されたら下記のように設定して「Send Email」を押下します。 (Reset ActionsにはConfigure OTPとUpdate Passwordを追加します)

Credentials Re	eset					×	
Reset Actions ③	Configure OTP ×	Update Passw	ord X	←	[Configure OTP]	<b>⊺Upda</b> t	te Password
Expires In ⑦	12	<b>(</b>	Hours	•			
Send Email Ca	ancel						

[Note]

- ・ここまでの作業が完了すると登録したメールアドレスにパスワード設定依頼メールが 送信されます。ユーザ本人によりパスワードと二要素認証設定を完了させる事でCKANに ログインできるようになります。
- ・ユーザがデータセットを追加する作業を行うためには、ユーザを組織に追加する必要があるため、上記作業の後は必ずユーザを組織に追加してください。
   新規に組織を作成する場合は、「2.6 組織の作成」「2.7 組織にメンバーを追加」を、既に組織が存在している場合は「2.7 組織にメンバーを追加」を実施します。

# 2.4 CKANログインユーザの無効化

■ユーザの無効化

- 管理者ログインページにブラウザでアクセスします。

   (https://blue-eco-auth.idsci.nagasaki-u.ac.jp/admin/master/console/#/blueco/users)
- 2. システム管理者のIDとパスワードを入力して「Sign in」を押下します。(2.1参照)
- 3. ダッシュボードが開いたら左メニューの中の「Users」を押下します。

Realm roles	$\square$
Users	Username
Groups	kawasaki@clairchant.jp

4. ユーザリスト内から無効化したいユーザを探し、ユーザネームを押下します。

	test0.blueeco@gmail.com	test0.blueeco@gmail.com	-	-	-	:
--	-------------------------	-------------------------	---	---	---	---

システム管理者

5. ユーザ詳細画面が開くので、画面右上にあるトグルをクリックし、 無効化(Disabled)します。



6. 無効化後、 6. 無効化後、 The user has been saved がポップアップし、自動で変更内容が保存されたことが 確認出来たら、ユーザの無効化は完了です。

### [Note]

トグル操作後に画面下部の「Save」を押すと、トグルが元に戻ってしまうため、 「Save」は押さないでください。

				_		1
test0.bluee	co@gma	iil.com			Enabled	Action 💌
< Details	Attributes	Credentials	Role mapping	Groups	Consents	Identity pro
Email verified ⑦		Yes				
ID * fc40fla6-a865-4ec5-903a-fflbbdf260c				c4		
Created at * 3/7/2023, 3:52:53 PM						
Required user actio	Selec	t action				•
General	General				Jump to section	on
Username	test0	.blueeco@gmail.	com		General	
Email	testO	test0.blueeco@gmail.com				
氏名	Blue-	Blue-eco.test				
所属*	Blue-	Blue-eco.test				
		Durant				
		Revert				

■ユーザの削除

- 管理者ログインページにブラウザでアクセスします。
   (<u>https://blue-eco-auth.idsci.nagasaki-u.ac.jp/admin/master/console/#/blueco/users</u>)
- 2. システム管理者のIDとパスワードを入力して「Sign in」を押下します。(2.1参照)
- 3. ダッシュボードが開いたら左メニューの中の「Users」を押下します。



4. ユーザリスト内から削除したいユーザを探し、右端にあるメニューボタンを押下します。

Last name	First name	Status	
-	-	-	

- 5. 「Delete」を押下します。
- 【Note】ユーザを削除しても「Node-Red利用者権限」は削除されません。 別途「2.9 Node-RED利用者の削除」の作業が必要となります。

# 2.6 組織の作成

新規に組織を作成する場合は、以下の手順を実施します。

- 1. CKANログインページにアクセスし、CKAN管理者でログインします。(2.1参照) (https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login)
- 2. ログイン後、ヘッダーにある「組織」ボタンを押下します。
- 3. □ <sup>組織を追加</sup> を押下します。
- 4. 以下の情報を入力します。

0 組織について	
CKANの網羅は、データセットの集合を 作成・管理・公開するために使われま す。作成・編集・公開の原原レベルに広	組織の作成
じて、ユーザは組織内で異なる役割を持 てます。	私の組織
	* URL: blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.plorganizationi*organizations
	觀明:
	毛の網織についての時営な情報
	ここではMachanaeが成分扱うことができます
	<b>画句:</b>
	<b>ム</b> アップロード <b>ミリ</b> ンク
	* 必須フィールド
	観測の作品

- 名前:組織の名前を入力します。
- URL:「編集」を押下してURLを設定します。 ※任意の文字列で問題ありません 組織名を英数字で設定している場合は自動で設定されます
- 説明:組織の説明を入力します。
- 画像:「アップロード」を押して組織のアイコン画像をアップロードします。 別のサーバにアップロードされている画像を利用する場合は「リンク」を 選択して画像のURLを入力します。 ※アイコン画像は必須ではありません
- 5. 組織の作成 を押して組織の作成を完了させます。

組織の管理権限を持つログインユーザ

20

## 2.7 組織にメンバーを追加

組織にメンバーを追加し権限を付与する場合は、以下の手順を実施します。 本手順は、ログインユーザが初回ログインをした後で実施する必要があります。 ユーザより、組織加入申請のメールを受け取り次第実施してください。(3.6参照)

- 1. CKANログインページにアクセスし、CKAN管理者でログインします。 (2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後、ヘッダーにある「組織」ボタンを押下します。
- 3. 表示される組織の一覧の中から編集する組織を選択します。
- 4. 🗲 管理 を押下します。
- 5. 督 メンバー を押してメンバー一覧画面を表示させます。
- 6. 3メンバーの追加を押下します。
- 7. 「ユーザ名」を選択して登録するユーザのユーザIDを入力します。

#### [Note]

検索欄でユーザ名の一部を入力すると、候補ユーザが表示されます。

test 4	- 164
test	ユーサ名
test-manual-blueeco	manual
test0-blueeco	manual
test1-blueeco	
test2-blueeco	manuai
test3-blueeco	test manual blueeco
test4-blueeco	test-manual-blueeco
×	
ユーザ名 🔺	

ユーザIDは、2.3で登録したメールアドレスのユーザ名部分となります。 ただし、一部記号は変換されて登録されます。

例)「test.manual.blueeco@gmail.com」のユーザID:「test-manual-blueeco」

8. ロールを押して編集権限を設定します。

管理者(admin)	組織内のすべての権限を有する メンバーの招待ができる グループの作成ができる
編集者(editor)	組織内のすべてのデータセットの閲覧、作成、編集、削除ができる
メンバー(member)	組織内のすべてのデータセットの閲覧ができる ( <b>データセットの作成・編集・削除ができない</b> )

9. メンバーの追加 を押して作業を完了します。

【Note】 メンバー一覧画面から権限の編集やメンバーの削除をすることができます。

システム管理者

# 2.8 Node-RED利用者の作成

Node-RED利用者を作成する場合は、以下を実施します。

 Node-REDログインページにブラウザでアクセスします。 (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/nodered</u>) アクセス後、管理者用のユーザ名を入力し、 <sup>LOGIN</sup> を押します。(2.1参照)

USERNAME / EMA	L	
	ユーザ名	
	LOGIN	

2. パスワード入力画面エリアが表示されるので、管理者用パスワードを入力し、 LOGIN を押します。 (2.1参照)

USERNAM	E / EMAIL	
	入力されたユーザ名	
PASSWORD	)	
	パスワードを入力	
	LOGIN	
	FORGOT YOUR PASSWORD?	

3. 「Overview」画面に遷移したことを確認します。

<b>FLOW</b> FOR	GE	TEAM: V Development	<b>no</b> ~
Overview			
Projects	Projects	+ Create Project Members	
Devices		nodered nodered	
Kembers			

[Note]

ダッシュボードに「404 page Not Found」と表示される場合がありますが、 引き続き、手順4以降を実施してください。 4. 管理者用アカウントでログイン後、ダッシュボード画面右上にあるユーザアイコン ボタンを押し、開いたメニューから「Admin Settings」を選択します。

		TEAM: Development	× 💿 🔽
Overview		🗘 User	Settings
C Projects	Projects	+ Cre       Adm	in Settings
Devices			umentation
😫 Members		l→ Sign	Out

5. 管理者ダッシュボードが開いたら、左メニューにある「Users」を押し、 画面右側にある「Create New User」を押します。

Admin Settings	Users Users Invitations	
Overview	Q Search Users	2+ Create New User
L Users	User 🗘 Password 👯 Email 쳐 Admin 🎶 Expired Verified	Suspended
📇 Teams	× ×	:

6. ユーザ作成画面が開くことを確認します。



Node-RED利用者を削除する場合は、以下の手順を実施します。



# 2.10 Node-RED Teamの削除

Node-REDのTeamを削除する場合は、以下の手順を実施します。

1. 管理者用アカウントでログイン後、ダッシュボード画面右上にあるユーザアイコンボタン を押し、開いたメニューから「Admin Settings」を選択します。

		TEAM: Development	~	
T Overview		۰	User Settings	•
C Projects	Projects	+ cre +t+	Admin Settings	
Devices		9	Documentation	
L Members		∣→	Sign Out	

2. 管理者ダッシュボードが開いたら、左メニューにある「Users」を押し、 ユーザリストから削除したいユーザを選択します。

Admin Settings		Users Users Invitations				
a Overview		Q manua				A+ Create New User
🗶 Users		User	↑↓ Password Expired	↑↓ Email Verified	↑↓ Admin ↑↓	Suspended 🛝
🕌 Teams	•••	manual-test manual-test		$\checkmark$		:

3. ユーザが所属しているTeamを選択します。

manual-test manual-test	
Email	test.manual.blueeco@gmail.com verified
Registered At	2023-03-20T02:31:54.745Z
Teams	
Name	
CyjOL7X6Ex	

システム管理者

4. 左メニューにあるProjectsを押下し、プロジェクト一覧からプロジェクトを選択します。

•	Overview									
Ŷ	Projects	-	Projects				+ Create	Project		
۲	Devices				Q Search Projects	Ť↓	Status	ŤΨ	Updated	ŤL
**	Members	Ļ	misty-aquatic-warbler-1689		I mining		9 seconds ago			
Team /	Admin Zone									

5. プロジェクトの詳細画面が開いたら「Actions」を押下し、Deleteを選択します。

••	misty-aquatic-warbler			
Ŷ	Overview	misty-aquatic-warbler-1689		Open Editor 🗹 🛛 Actions 🗸
-	S Instances			Start
÷	Snapshots		Recent Activity	Restart
*		Editor https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp:37002	Mon Mar 20 2023	Suspend
	■ Audit Log	Status ( running	Project	Delete
			Started	

6. ポップアップウィドウが開いたら、Nameの入力欄にプロジェクト名をコピーして 入力してからDeleteを押します。

Delete Project
Are you sure you want to delete this project? Once deleted, there is no going back. Enter the project name to continue misty-aquatic-warbler-1689 Name  コ ビーする misty-aquatic-warbler-1689

- 7. 削除が完了し、プロジェクト一覧に自動で遷移します。作成されたプロジェクトが 複数個ある場合は3~5の作業を繰り返し、すべてのプロジェクトを削除します。
- 8. プロジェクトの削除が完了したら左メニューのTeam Settingsを押下し、表示された画面 でDangerを押し、Delete Teamを押します。

ę	Projects		General Delete Team	
۲	Devices	,	Devices Deleting the team cannot be undone. Take care. Danger Danger Danger Deleting the team cannot be undone. Take care.	
*	Members			
Team	Admin Zone			
)))	Audit Log			
٥	Team Settings	μ		

26

# 2.11 Node-RED ユーザの削除

Node-REDのユーザを削除する場合は、以下の手順を実施します。

1. 管理者用アカウントでログイン後、ダッシュボード画面右上にあるユーザアイコンボタン を押し、開いたメニューから「Admin Settings」を選択します。

			lopment	~	no <b>&gt;</b>
Overview			۰	User Settings	
Projects	Projects	+ Cre	414	Admin Settings	
Devices			?	Documentation	
X Members			→	Sign Out	

2. 管理者ダッシュボードが開いたら、左メニューにある「Users」を押し、 ユーザリストから削除したいユーザを選択します。

Admin Sett	ings		Users	Users	Invitations			
ā ov	verview		Q Sear	ch Users				A+ Create New User
👪 Us	iers		User	î↓	Password 🖤 Expired	Email 👘	Admin ↑↓	Suspended 1
🏦 Tea	ams		no nod	lered ered		~	~	:
🏦 Tea	ams	••••	no nod	lered ered		~	$\checkmark$	:

3. 削除したいユーザであることを確認し、画面右上にある「Edit」を押します。

Users > nodered	Edit
no nodered	admin
Email	nodered@example.com verified
Registered At	2023-03-06T18:40:29.047Z
Teams	
Name	↑↓ Role ↑↓ Type ↑↓ Members ↑↓ Projects ↑↓

4. ポップアップしたユーザ情報編集画面の「Danger Zone」にある「Delete User」の
 ▲Unlock を押すと、 Delete user が選択可能になるので、 Delete user を押すことで
 ユーザ削除が完了します。

Edit User		
Username		
nodered		
Name		
nodered		
Email		
nodered@example.com		
Verified	음 Unlock	
Administrator	은 Unlock	
Suspended	음 Unlock	
Danger Zone		
Expire password		
Delete user	은 Unlock	
Danger Zone		
Expire password		
Delete user		

## 【Note】

- ・「Delete User」を押した瞬間にユーザが削除されます。
- ・プロジェクトとTEAMの削除が完了したユーザのみ削除対象となります。

# 2.12 ログの閲覧

システム管理者

28

本システムでは、Kibanaを利用してログデータを可視化します。

本項では、システム管理者がログデータを閲覧できるようになるまでを説明します。

- ログインページにブラウザでアクセスし管理者IDとパスワードを入力します。 (2.1参照) (https://blue-eco-admin.idsci.nagasaki-u.ac.jp/kibana/)
- 2. Login を押下すると、ダッシュボードに遷移し、下記データが閲覧できます。

😔 elastic		Find apps, content, and more.	*/		© & ©
Dashboard Dashboard	~			Full screen	Share Clone 🖉 Edit
💿 🜒 🔍 Filter your data using	g KQL syntax			ti → L	ast 15 minutes C Refresh
<sup>データセット別アクセス数</sup> のデータ	マセットアクセ	スランキング Other • textfile		されたファイル アイ	
250		e aaaa e log	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/ec34ecdc-c5aa-49ef-ba11-e85	751dbd: 16
\$ 200			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/89e5e730-1d70-487d-8336-b7	72600cE 13
Jo Loo			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/d5599bd8-8765-4531-9cfc-9b	9e61ec{ 11
150			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/9d3c183e-6310-49a7-872e-82	a4256d 7
100			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/f950c6f9-3b21-4264-881f-c91	a1a850 7
50			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/144fcd71-47af-4a55-8c01-145	ia3737e 6
			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/9512b86e-70de-4d7a-bf05-90	34c07ca 6
iog inenane	Top 20 values of datasets	ata	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/2f1ee49e-1b92-45c5-86ff-496	Ofcdc5a 5
bluese VM キフトディフク	<u><u><u>−</u></u><u>4</u><u>−</u><u>7</u><u>7</u><u>7</u></u>		https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/38ef13b9-c08c-4747-b846-84	a751911 5
	<b>7</b> -771×9 <b>7 7</b>	1 ル 使用谷重	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/44a03348-d3c4-4a86-a80b-3e	8e085f2 5
利用率	利用率	利用率	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/c01cc9d5-ba6f-49f7-b05b-8e7	72c43b 5
18%	1%	1%	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/27134f4e-9286-431e-bdc0-b3	16ba06( 4
40 /0	1 /0	1 /0	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/30adcdee-18ef-4e73-9be1-8e9	eb97d4 4
			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/58c1f437-1f8d-4df0-a765-f3d	d71bf80 4
			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/cbb624c8-a8c7-4c2f-bbb1-96f	a22d83l 4
			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/d9dd5d60-612e-4496-ad00-34	1496d4e 4
			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/162b09ef-cec6-464f-83d8-dc8	50963a 3
			https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/ap	i/v1/files/1e6f6aab-3cd3-41da-8552-268	355f134 3

3. ファイルアクセス履歴を閲覧する場合は、左上の ≡ を押下し、 「Discover」を選択します。



4. 右上の「Open」を押下した後、「ファイルのアクセス履歴(フル)」を選択します。

D Discover ファイルのアクセン	ス履歴(フ)	W ~		Options New	Open Share Alerts	Inspect 🛛 😨 Save
CKANファイルのダウンロード 〜 (同 Files: exists ×	•	Q Filter your data using KQL sy	ntax	Open search		×
Q Search field names	€	261 hits C Reset search		Q Search		Tags 🗸
Filter by type 0 v o Selected fields 2 i @dimestamp i url V Available fields 9 Popular k Files i Ustate	Ð	Documents     Field statistics     EETA       Image: Constraint of the state o	ch results lumns, resize rows, url https://blue- bdaeff499f41/	Title ↑       Accessed Datasets       blueco VM ディスク利用率       データディスク利用率       バックアップディスク利用率       ファイルのアクセス履歴(フル)	Tags システム システム システム システム	
<ul><li>_id</li><li>_index</li></ul>		2 🗆 -	https://blue- 11878cbb6c52/	Rows per page: 10 🗸		< 1 >
Add a field		Rows per page: 100 ~	https://blue-			Manage searches

5. ファイルのアクセス履歴が表示されます。

🧁 elastic	Q Find apps, content, and more.					٥	8	0
■ D Discover ファイルのアクセス履歴(フル)	V Options New	Open	Share	Alerts	Inspect	6	) Save	9
CKAN Files Downloaded V 💿 🖨 🔍 Fil					C	Refres	ih	
Files: exists $\times$								
Q Search field names	99 hits C Reset search							
Filter by type 0 V () De	Documents Field statistics BETA							
✓ Selected fields	Get the best look at your search results							×
t @timestamp Ad	dd relevant fields, reorder and sort columns, resize rows, and more in the document table.							
t url	Take the tour Dismiss							
V Available fields 9	E Columns © Sort fields							::
Popular	@timestamp V url							×
k Files	- https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/8fafa325-9#2d-412e-887a-bda8ff499f41/%E2W	91%A8tes	t_divix_m	ıp3.avi				
() _ld ~	- https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/7e4a5bae-bf2a-4f32-97f9-11878cbb6c52/%E2%	91%A9tes	t_mpeg2.m	ipg				-
© _index								
/ _score	- https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/144fcd71-47af-4a55-8c01-145a3737e83f/%E2%	91%ABtes	t.jpg					
t bytes								
t c_port	- https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/144fcd71-47af-4a55-8c01-145a3737e03f/%E2%	91%ABtes	t.jpg					
t ident								
t method	- https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/144fcd71-47af-4a55-8c01-145a3737e03f/%E2%	91%ABtes	t.jpg					
t proto								
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/27134f4e-9286-431e-bdc8-b316ba868184/&E2V	91%Altes	t_file.do	сх				
2	https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/23e9630f-1128-42ed-a558-c712e9900367/%E2%	91%A2tes	t_file.js	on				-
a Add a field Ro	ows per page: 100 $$					<	1 2	>

システム管理者 CKAN管理者

ランディングページ(<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/</u>)に表示される要素のうち、 以下の項目を編集することができます。



ランディングページを編集する場合は、以下の手順を実施します。

- 1. CKANログインページにアクセスし、CKAN管理者でログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後、ヘッダーにある < ボタンを押下します。

	🔦 🂥 CKAN Admin 🙆 0 🌣 🕒
ながさきBlueエコノミー オープンデータカタログサイト	データセット 組織 グループ About

3. CKAN管理者画面に遷移するので、 <sup>図 コンフィグ</sup>を押下します。

❶ CKAN 管理者	
一人のsysadmin ユーザとして、 あなたはこのCKANインスタンス	▲ システム管理者 ④ コンフィグ 自 ごみ箱
に対する完全な権限を持っていま す。注意して作業してください!	🗱 default
sysadmin機能の利用についての 説明は、CKANsysadminガイドを	l CKAN Admin
参照してください。	₩ 亀井

4. ランディングページ編集画面へ遷移したことを確認します。

O CKANコンフィグオプション						
ランディングページ About: ラン	◆ システム管理者 ◎ コンフィグ 自 ごみ箱					
ディングページの上部にある Aboutエリアのテキスト id="slider_section"	ランディングページ About:					
ランディングページ スライドバ	本システムについての説明(3行程度)を記載できます。					
ナー: ランティングページ中央の 4枚の画像がスライドする部分 id="slider_section"	ランディングページ スライドバナー:					
ランディングページ 研究室一覧:	<section id="slider_section"></section>					
ランティンクページの研究室・研 究一覧部分 id="lab", id="link"	ランディングページ 研究室一覧:					
ランディングページ 下部バナー:	<section class="box" id="lab"></section>					
ランディングページの下部にある 画像部分	ランディングページ 下部パナー:					
1a="banner"						



#### ②スライドバナー(バナー広告エリア)欄の編集

バナー欄の画像を変更する場合、以下の手順を実施します。



 管理者アカウントでログインした後、ダッシュボード画面の「私のデータセット」を 押下します。(3.7参照)

<i>▲ / ダ</i> ッシュボード	
□ ニュースフィード ▲ 私のデータセット 目 私の組織 響 私のグループ	Profile settings
ニュースフィード フォロー中のアイテムのアクティビティ	アクティビティ元 すべて •
CKAN Admin がデータセット ランディングページ バナー を更新しました     1時間前   View this version   変更	

2. 「ランディングページ バナー」というタイトルのデータセットを選択し、 データセット詳細画面を開きます。

イ ダッシュボード				
≣ ニュースフィード	▲ 私のデータセット	目 私の組織	矕 私のグループ	Profile settings
🖬 データセットを追加				
●相機内限定 <u>ランデイ</u>	ングページ <u>バナー</u> @			A
ランティングハーシのか() PNG 登録者: CKAN Admin 最終更新: 2023年3月17日,	тшляк 15:07 (UTC+09:00)			

- 3. / 管理 を押下します。
- 4. ≡ リソース を押下します。
- 5. + 新しいリソースの追加を押下します。
- 6. アップロードしたい画像(サイズ:1060px×601px)を選択し、名前と説明欄に 必要事項を入力します。
- 7. データセット画面に戻るので、アップロードしたバナー画像をクリックします。

▲ データセット                                                                                                                                                                                                                                                                                                   <th>ム / 管理</th>	ム / 管理
A NAMA PRE ランディングページ バナー	
ランディングページのバナー画像	
データとリソース	
	▲チェックを入れたすべての項目をダウンロード
〇	
バナー用画像1.png     ランディングページのバナー画像	●探索 -

8. データのタイトル下部に表示されたURLをコピーし、メモ帳等に貼り付けておきます。

バナー用画像.png	✓ 管理 ◎ ダウンロード
URL: https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/fs/api/v1/files/89e5e730-1d70-487d-8336-b72600c8cf8b//(ナー用画像.png	
ランディングページのバナー画像	
100 m	

- 9. ヘッダーにある < ボタンを押下します。
- 10. 🛛 コンフィグ を押下します。

11. 「ランディングページスライドバナー」欄に <img src="コピーしたURL">を入力します。

【基本的なHTMLの構成例(1枚のバナー画像を表示する場合)】

 </section>



【HTMLの構成例③(バナークリック時、指定したURLを別タブで表示する場合)】



【HTMLの構成例④スライドバナーに何も表示しない場合】

<section>全体を削除する(何も入力しない)ことで、スライドバナーを 非表示にすることができます。

ランディングページ スライドバナー:	
#### <u>③研究室、研究一覧欄の編集</u>

1. 「ランディングページ研究室一覧」欄に研究室名を入力し、設定を更新

【基本的なHTMLの構成例】



【HTMLの構成例②(研究室名クリック時、指定したURLを表示する場合)】

指定したいURLを <mark>href</mark>に追加します。 外部のリンクを設定する場合は必ず<mark>target="\_blank"</mark>を指定します。

<a href = "指定したいURL" target="\_blank"> 長崎大学 情報データ科学部 メタバース研究室</a> を押下します。

④外部リンクエリア

\_\_\_\_\_\_ 外部URLを表示するリンクバナーの配置を変更できます。

・事前準備

アップロードしたい画像を用意します。(157px×50px)

1. 「②スライドバナー欄の編集 」の手順1.~8. に従い、アップロードした画像の URLをコピーします。

(Note)

画像は「ランディングページ 外部リンク」というタイトルのデータセットに アップロードします。

2. 「ランディングページ 下部バナー」欄に<img src=<mark>"コピーしたURL"</mark>>を入力します。

【基本的なHTMLの構成例】



指定したいURLを href に追加します。
 外部のリンクを設定する場合は必ず、target="\_blank"を指定します。

<a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp" target="_blank"></a>
<img src="コピーしたURL①"/>
<pre><a href="https://blueco.ciugc.nagasaki-u.ac.jp" target="_blank"></a></pre>
<img src="コピーしたURL② "/>

4. 設定を更新 を押下後、ランディングページに戻り、更新した内容の反映を確認します。

## 3.CKANの利用方法

### <u>CKAN</u>

データの公開・共有・発見・活用をしやすくする機能を有するデータカタログソフトウェア。
 【組織 → ユーザ → データセット → データファイル】の順番でツリー構造になっており、
 ユーザは組織に所属し、自身が所属している組織にデータを追加し公開することができます。



本システムでは以下のように設計しております。

組織	<ul> <li>・作成はシステム管理者、CKAN管理者が行い、特定のログインユーザに管理権限を与える</li> <li>・一般ログインユーザは組織の作成はできない</li> <li>・権限の与えられたユーザは所属する組織内に追加されたすべてのデータセットの編集権限を持つ</li> <li>・自身の管理する組織に別のユーザを招待することができる</li> </ul>
グループ	<ul> <li>・組織の管理者権限のあるユーザが自由に作成し編集できる</li> <li>・同じ研究室内で複数の研究がある場合に利用することを想定</li> <li>・自身の管理するグループに別のユーザを招待することが招待ができる</li> </ul>
データセット	・同一研究の複数のデータをまとめるためのコンテナ ・自身が所属する組織内にユーザが自由に設置できる ・管理者はデータセットに別のユーザを招待することができる(研究者を限定したデータ公開に利用)

#### 組織の権限は3種類あり、それぞれで行えることが変わります。

管理者(admin)	組織内のすべての権限を有する メンバーの招待ができる グループの作成ができる
編集者(editor)	組織内のすべてのデータセットの閲覧、作成、編集、削除ができる
メンバー(member)	組織内のすべてのデータセットの閲覧ができる

CKANの詳しい利用方法は公式ドキュメントを参照ください。 <u>https://docs.ckan.org/en/2.10/</u> ログインユーザとしてCKANを利用する場合、以下の手順を実施します。



### 3.3 CKAN利用申請

ユーザ登録はシステム管理者によって実施されます。 下記メールアドレス宛に、以下を参考にメールを送信します。

[送信先] fukae@nagasaki-u.ac.jp [件名] 【CKANユーザ登録申請】データ利活用基盤 [本文] CKANのユーザ登録を申請します。 氏名:〇〇〇〇〇 所属:△△研究室 メールアドレス:--@--CKAN用組織:既に研究室で組織を作成している場合 既存組織への加入を希望します 組織名:△△研究室 新たに組織を作成する場合 新規組織の作成を希望します 組織名:△△研究室

(Note)

下記URLより、CKANで既に作成されている組織を確認することができます。 (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/organization/</u>)

### 3.4 パスワード、二要素認証の設定

管理者によってユーザ登録が行われると申請したメールアドレスにパスワード及び 二要素認証の設定メールが送信されます。メールに記載されたURLにアクセスして 設定を完了させることでCKANにログインができるようになります。

1. メールアドレスに届いた設定メールに記載されたURLを押下します。

アカウントの更新 受信トレイ×	¢	Ø
<b>ながさきBLUEエコノミー オープンデータカタログサイト</b> <blueco@blue-eco.idsci.nagasaki (0="" 10:06="" 分前)="" 合<br="">To 自分 マ</blueco@blue-eco.idsci.nagasaki>	۴٦	:
次のアクションを実行することにより、管理者よりあなたのながさきBLUEエコノミー オープンデータカタログサイトア の更新が要求されています: OTPの設定, パスワードの更新。以下のリンクをクリックしてこのプロセスを開始してくださ	'カウン さい。	ŕ
アカウントの更新		
このリンクは12 時間だけ有効です。		
   管理者からのこの変更要求についてご存知ない場合は、このメッセージを無視してください。何も変更されません。		

2. 下記ページに遷移後、「続行するにはここをクリックしてください」を押下します。



システム管理者 CKAN管理者

ログインユーザ

3. ページの手順に従って「ワンタイムパスワード」「デバイス名(任意)」を入力し、 送信ボタンを押下します。



4. パスワードを設定し、送信ボタンを押下します。





CKANにログインする場合は、以下の手順を実施します。

- CKANログインページにブラウザでアクセスします。 (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. 登録したメールアドレスとパスワードを入力して「ログイン」ボタンを押下します。

アカウントにロ	日本語 v コグイン
Eメール	
→ ログイン状態の保存	パスワードをお忘れですか?
ログイン	

 ワンタイムコード入力画面が表示されるので、3.4で登録したワンタイムコード発行用の アプリケーションを開き、発行されたワンタイムコードを入力して「ログイン」ボタンを 押下します。

ワンタイ	4⊐-r		
		ログイン	

4. ログインユーザのダッシュボードに遷移します。

(Note)

次回以降はログインの有効期限(72時間)が切れるまでログイン画面は表示されずに 自動でログインが完了します。

### 3.6 組織加入申請

4 システム管理者 CKAN管理者 ログインユーザ

組織に加入する場合は、以下の手順を実施します。 管理者or編集者で組織に加入することで、データセットを追加(3.14参照)できるように なります。

下記メールアドレス宛に、以下を参考にメールを送信します。

[送信先] fukae@nagasaki-u.ac.jp

[件名]

【組織加入申請】データ利活用基盤

[本文]

初回ログインが完了しましたので、組織への加入を申請します。

氏名:〇〇〇〇〇

所属:△△研究室

メールアドレス:--@--

CKAN用組織:<u>既に研究室で組織を作成している場合</u> 既存組織への加入を希望します 組織名:△△研究室

> <u>新たに組織を作成する場合</u> 新規組織の作成を希望します 組織名:△△研究室



ログインユーザがログイン時、及び赤枠のボタンを押下すると、ダッシューボード画面に 遷移します。ダッシュボードでは、「ニュースフィード」「私のデータセット」「私の組 織」「私のグループ」を確認することができます。



### ■ニュースフィード ログインユーザのアクティビティを新着順に一覧表示します。

■ ユースワイート 量 私のチータビット 目 私の相談 ● 私のアルーク	Profile settings
ニュースフィード フォロー中のアイテムのアクティビティ	アクティビティ元 <b>すべて ・</b>
kishimoto がデータセット 写真テスト用 を更新しました     2日期	
kishimoto がデータセット 動画テスト用 を更新しました 2日前	
La 機 kishimoto がデータセット テキストファイルテスト用 を更新しました	
2 日前	

■私のデータセット

ログインユーザが作成したデータセットが一覧で表示されます。 ログインユーザは「データセットの作成」よりデータセットを作成できます。(3.15参照)



#### ■私の組織

ユーザが所属している組織の一覧が表示されます。 CKAN管理者は「組織を追加」より組織を作成できます。(2.6参照)



■私のグループ

ユーザが作成したデータセットが一覧で表示されます。 組織の管理者権限を付与されたログインユーザは「グループを追加」より、 グループを作成できます。(3.10参照)

■ ニュースフィード	🛔 私のデータセット	. 私の組織	矕 私のグループ	Profile settings
3 グループを追加				
1/ 海の豊かさを				
東日本外海				
テスト用のグループです				
1 データカット				

### 3.8 組織の作成

「2.6 組織の作成」を参照。

3.9 組織にメンバーを追加

「2.7 組織にメンバーを追加」を参照。

3.10 グループの作成

新規にグループを作成する場合は、以下の手順を実施します。

- 1. CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。 (2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後、ヘッダーにある「グループ」ボタンを押下します。
- 3. □グループを追加 を押下します。
- 4. 以下の情報を入力します。

0 グループ機能とは	
あなたはデータセットの集合を作成・管	グループの作成
理するためにCKANグループを使うこと ができます。これは特定のプロジェクト	名前:
やチームあるいは特定のデーマのための データセットのカタログに広り得ます し、人々があなたの所有する公開データ セットを発見し、検索するのを助ける簡 単な方法として使えます。	マイグループ
	* URL: blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/group/Sgroups
	このグループに対する領単な情報
	ここではMarketown形式を使うことができます
	画像:
	▲アップロード ④リンク
	* 必須フィールド
	グループの作成

CKAN管理者

システム管理者 CKAN管理者

システム管理者



権限を持つログインユーザ

権限を持つログイ

名前:グループの名前を入力します。

- URL: 「編集」を押下してURLを設定します。 ※任意の文字列で問題ありません 組織名を英数字で設定している場合は自動で設定されます
- 説明:グループの説明を入力します。 ※必須項目ではありません
- 画像:「アップロード」を押してグループのアイコン画像をアップロードします。 別のサーバにアップロードされている画像を利用する場合は「リンク」を選択して 画像のURLを入力します。
- 5. グループの作成 を押してグループの作成を完了させます。

### 3.11 グループにメンバーを追加

グループにメンバーを追加し権限を付与する場合は、以下の手順を実施します。

- CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後、ヘッダーにある「グループ」ボタンを押下します。
- 3. 表示されるグループの一覧の中から編集するグループを選択します。
- 4. <br />
  <br
- 5. 🔮 メンバー を押下してメンバー一覧画面を表示させます。
- 6. □メンバーの追加を押下します。
- 7. 「ユーザ名」を選択して登録するユーザのユーザIDを入力します。

(Note)

ユーザIDは該当ユーザのプロフィールページなどのURLから確認できます。

8. ロールを押して編集権限を設定します。

管理者	グループ内のすべての権限を有する メンバーの招待もできる
メンバー	データセットの追加・削除ができる

9. メンバーの追加 を押して作業を完了します。

(Note)

メンバー一覧画面から権限の編集やメンバーの削除をすることができます。

50

### 3.12 データセットの検索

下記のいずれかの方法でデータセットの検索ができます。

■ランディングページより検索する場合

「①一覧から探す」「②研究室から探す」「③カテゴリーから探す」のいずれかを 押下します。



■CKANより検索する場合

ページヘッダーの「①データセット」「②組織」「③グループ」のいずれかを押下します。

ながさきBlueエコノミー オープンデータカタログサイト	データセット	組織	グループ	About	検索	Q
3-777-20209911						

(Note)

ランディングページで「①一覧から探す」を押下する場合も、

CKANで「①組織」を押下する場合も同じ検索ページに遷移します。②③も同様です。

### ■「①一覧(データセット)から探す」を押下した場合 下記の画面に遷移します。データセット一覧が表示されます。



#### ■「②研究室(組織)から探す」を押下した場合 下記の画面に遷移します。組織一覧が表示されます。

ながさきBlueエコノミー オープンデータカタログサイト		データセット	組織 グループ Abou	ut 検索 Q
脅 / 組織				
● 組織について				
CKANの組織は、データセットの集合を	組織を検索			Q
作成・管理・公開するために使われま す。作成・編集・公開の権限レベルに応 じて、ユーザは組織内で異なる役割を持 てます。	7 件の組織が見	つかりました		並び順: 名前で昇順 >
	<b>A研究室</b> 3 <i>データセット</i>	B研究室 テスト用の組織です	<b>C研究室</b> 2 <i>データ</i> セット	<b>D研究室</b> 6 データセット

該当の研究室(組織)を押下すると、該当の研究室(組織)で作成したデータセット のみが一覧表示されます。

ながさきBlueエコノミー オープンデータカタログサイト	データセット 組織 グループ About 検索 Q
★ / 組織 / C研究室	
	▲ データセット ◎ アクティビティストリーム ● About
	データセット検索 Q
C研究室 この組織には説明がありません	2件のデータセットが見つかりました 🛛 🕮 🗸 🔍
フォロワー データセット 0 2	▲#20m テキストファイル
▼ 公開/非公開	アキスト用のファイルです
ログインユーザー限定	NGA NG (W) 2000 保護者: Edge用
非公開 1	最終更新: 2023年3月13日, 13:12 (UTC+09:00)
<b>マ</b> グループ	▲ロダイ>ユーザー瓶車 動画・写真ファイル
この検索にマッチする グループ はありま	動画用のフォルダです MP4 JPCG PNG TITT Videoby-suvides MP3
	W读术: Edge用)
1.92	最終更新: 2023年3月13日, 13:12 (UTC+09:00)
この検索にマッチする タグ はありません	
▼ フォーマット	
CSV 🚺	

#### ■「③カテゴリー(グループ)から探す」を押下した場合 下記の画面に遷移します。グループ一覧が表示されます。



該当のカテゴリー(グループ)を押下すると、カテゴリー(グループ)で作成した データセットのみが一覧表示されます。

ながさきBlueエコノミー オープンデータカタログサイト	データセット 組織 グループ About 検索 Q
☆ / グループ / 水産データ利活	用
水産データ	▲ データセット ◎ アクティビティストリーム ● About データセット検索 Q
水産データ利活用	2件のデータセットが見つかりました 並び願: 関連性 ~
フォロワー データセット <b>0 2</b>	●非公開 テキストデータ
▼ 公開/非公開	テキスト用のデータです JSON XLSX CSV XLS PDF
非公開 2	登録者: テスト用アカウント4
▼ 組織	グループ:水産データ利活用 最終更新: 2023年3月14日, 11:00 (UTC+09:00)
D研究室 <b>1</b>	
Labo-C 1	<ul> <li>▲非公開 水温データファイル</li> <li>A地域の水温データ</li> </ul>
<b>▼</b> タグ	DOCK 多结志 NITT TEST?
temperature 1	豆豉豆、NFT 1255 グループ:水産データ利活用
water 1	最終更新: 2023年3月10日, 22:45 (UTC+09:00)
水温データ	
▼ フォーマット	
CSV 1	

#### ■データセットの検索

データセットの検索方法について説明します。



#### 1. 公開非公開

「一般公開」「ログインユーザ限定」「組織内限定」「非公開」を選択できます。 いずれかを押下すると、選択した公開範囲が設定されたデータのみ一覧で表示できます。

一般公開	ログインしていない一般ユーザも閲覧ができる
ログインユーザー限定	研究者間のみの公開設定 ログインをしている全ユーザが閲覧できる
組織内限定	組織にメンバー登録されているユーザ、データセットに招待されたユーザ(3.16参照)のみ閲覧できる
非公開	データセットを作成したユーザのみ閲覧できる

2. <u>組織</u>

表示されているデータセットに関連する組織の一覧を表示します。 各組織の名称の右側に、組織に登録されているデータセットの件数を表示します。 押下することでその組織に登録されたデータセットに絞り込んで一覧を表示できます。

3. <u>グループ</u>

表示されているデータセットに関連するグループの一覧を表示します。 各グループの名称の右側に、グループに登録されているデータセットの件数を表示します。 押下することでそのグループに登録されたデータセットに絞り込んで一覧を表示できます。

4. <u>タグ</u>

表示されているデータセットに関連するタグの一覧を表示します。 各タグの名称の右側に、タグに登録されているデータセットの件数を表示します。 押下することでそのタグに登録されたデータセットに絞り込んで一覧を表示できます。

5. <u>フォーマット</u>

表示されているデータセットに関連するフォーマットの一覧を表示します。 各フォーマットの名称の右側に、各フォーマットのデータセットの件数を表示します。 押下することでそのフォーマットに登録されたデータセットに絞り込んで一覧を表示 できます。

6. <u>ライセンス</u>

表示されているデータセットに関連するライセンスの一覧を表示します。 各フォーマットの名称の右側に、各ライセンスのデータセットの件数を表示します。 押下することでそのライセンスに登録されたデータセットに絞り込んで一覧を表示 できます。

7. <u>データセット検索</u>

テキストエリアにテキストを入力して虫眼鏡ボタンを押すと、現在表示されているデータ セットの中から入力したテキストに関連したデータセットのみを表示できます。

# データセット一覧 該当するデータセットを一覧にして表示します。 表示されるデータセットの表示項目について説明します。

1	●非公開 テキストデータ2	
3	テキスト用のデータです	
4	JSON XLSX CSV XLS PDF	
(5)	登録者: テスト用アカウント4	
6	グループ:水産データ利活用	
7	最終更新: 2023年3月14日, 11:00 (UTC+09:00)	

#### ①【公開範囲】

#### データセットの公開範囲が表示されます。

1.0		
	一般公開	ログインしていない一般ユーザも閲覧ができる
	ログインユーザー限定	研究者間のみの公開設定 ログインをしている全ユーザが閲覧できる
	組織内限定	組織にメンバー登録されているユーザ、データセットに招待されたユーザのみ閲覧できる
	非公開	データセットを作成したユーザのみ閲覧できる

② 【名称】

データセットを作成した際に設定した名称が表示されます。 押下すると該当するデータセットの詳細ページ(3.13参照)に遷移します。

③ 【説明】

データセットを作成した際に設定した説明文が表示されます。 説明文が設定されていない場合は「このデータセットには説明がありません」と 表示されます。

- ④ 【フォーマット】
   該当のデータセットに登録されているファイルのフォーマットを表示します。
- ⑤ 【登録者】 データセットを作成したユーザ名が表示されます。
- ⑥ 【グループ】 データセットが登録されているグループ名が表示されます。 データセットがグループと紐づいていない場合は表示されません。
- ⑦【最終更新日時】

該当のデータセットの最終更新日時が表示されます。

すべてのユーザ

## 3.13 データの閲覧

データの閲覧方法について説明します。

1. 該当するデータセットの名称部分を押下します。

ながさき目kmエコノモー オープンデータカタログサイト	7-9891 88 01-7	About HER Q
# / データセット		
Y 12RH1R	R PL-Otro L Robin	
1712M ()		
-8080	データセット検索	Q
D240-3-8-880		
NUMBER O	26 件のテータセットか見つかりました	atme mass 🗸
P MR		
DURTO	10万子>コージーます 初末有量のみ公開(C) No.000万スト構	1000
Labo-C 💽	and	<b>新ため</b>
NTT	空助者: デストボデルフントd 総計単純: 2022年2月14日, 11:16 (UTC=08:02)	
MIRT ()		
Alifet 🔒	-mom -#0:0288 (D)	
CURE 0		
Lato-F O	空却型 デストモアカウント4	
¥ 0147	BOTOIN: 2022/ 2FI HELL, HINK (UTC-Deco)	
NTHERED O	100 BR · 527-9	
tendent @	テストームの自たち自フォルダです。	Sector Sector
水理デージ科25年 🗃	Tere Tere Tere Tere Tere Tere Tere Tere	-
ラスト毎報、休憩のグループ●	\$117994: 2029(2F14E), Htdd (UTC-Gedd)	NOT CONTRACT
¥ 90	▲ 新潟県 デキストデータ	_
**0	742 Nam-924	
544 <b>(</b> )	登録者: デスト用アカウント4	
Nº O	クルーフ:水田子 - 9年6時期 総計時期: 2022年2月14日, 11:00 (UTC-08:00)	
Node-RED		
temperature 🕕	-max mp4	
water ()		and the second
メーブンデータ 🔘	@1887; NTT 75272	
7-9410	\$117099: 20299 2F11211, 14:38 (UTC-C8:00)	
520		
8480 O	写真アスト港のデータセットです。	Ο
90%652NS	JPRO PAG TYP BAG 101977: Klatingge	A
▼⊃ォーマット	グループ: N77長崎玄浜	
PNG 🔕	\$517099: 20229(2F11211, 18:25 (U70-08:00)	
MPI ()		
JPEG O	Mary Alway - Styl	
DOCKO	BPI vikalouutka 19187: Kolings	and a start of a
JSON 🖸	グループ: NTT時間支法	
FOF O	\$117999: 2020912/11213, 18-34 (UTC-38-00)	
videoù-mavideo 🚺	1000 7421-774J-721-8	
XL5 🔕	アキストファイルテスト用のデータセット	the last too
CW 🛛	Carlo and the state of the second sec	2010 2020 2020 2020
1FF ()	グループ: N77長崎支浜	100.025.000.100
フォーマット取らっと知る	approxim: 2022/(201121.1, 18:24 (27/2+08:00)	
¥ 54252		
この根据にマッチする ライセンス 出部り ません	- Reistenのデータtro トです。	

2. 閲覧したいデータの名称部分を押下するか、 ┍ѭ を押下し、 ₪ブレビュー」を押下します。



### [Note]

自身に権限の無いデータはプレビュー、ダウンロードできません。

選択したデータを閲覧できます。
 ※ただし、一部形式のデータはCKAN上では閲覧できないため、ダウンロードして閲覧してください URLを押下した場合も閲覧できます

オープンデー	タカタログ	ቻイト					7-9291			511-5	About	62.82		
/ 組織 /	D研究室	/ ログデ・	-タ/@t	test_file.c	sv									
() test	_file.c	SV ci.nagasaki-u	.ac.jp/lts/api/	v1/files/d559	9bd8-8765-45	31-9cfc-9b9e	61ec887e/@test	fie.cs	[	▶ 管理	ঞ <i>প</i> ণ্ড	א-סל	- 4	₹-91
सम	ータエクスフ	/ローラー	<b>■</b> ,7-ブ	n										
											8 2	ルスクリー	• <b>&gt;</b> 🖗	輝めこみ
<b>フィルタ</b> ー グリッド	- 2010 クラフ	マップ	99 records	« [1	- 99	3		Q	Seard	h data		Go	•   •	イルター
ld	first na	last name	email	gender	lp addr	date								
1	Roobbie	Wibore	rwilbore	Female	82.243.1	1/7/2018								
2	Aprilette	Dole	adole1	Female	12.132.1	3/27/2017								
3	Philipe	Winkworth	pwinkwo	Male	71.62.11	1/20/2018								
4	Arvy	Lempke	alempke	Male	117.227	10/20/20								
5	Cody	Jakov	cjakov4	Female	172.197	5/23/2017								
6	Colan	Keggins	ckeggin	Male	181.229	5/27/2017								
7	Nancee	Hembry	nhembry	Female	156.241	2/16/2017								
8	Maria	Kopta	mkopta7	Female	7.62.98.38	1/11/2018								
9	Sharlene	Roll	srol8@	Female	33.240.2	12/30/20								
10	Misti	Fillan	mfillan9	Female	116.231	2/21/2017								
11	Elyse	McSkin	emcskin	Female	174.104	12/27/20								
12	Avril	Harm	ahamb	Female	69.223.8	7/15/2017								
13	Viola	Lopez	vlopezc	Female	166.108	3/1/2017								
14	Duici	Lutz	dlutzd@	Female	68.222.1	3/30/2017								
15	Mallory	Ivett	mivette	Male	54.169.3	6/5/2017								
16	Gris	Attree	gattreef	Male	33.79.14	7/26/2017								
17	Jackelyn	Matas	jmatasg	Female	91.95.85	11/16/2017								
18	Meggi	Corey	mcoreyh	Female	23.132.1	1/13/2018								
19	Chuck	Ditchfield	oditchfiel	Male	109.14.5	3/31/2017								
20	Renie	Bucktho	rbucktho	Female	208.3.12	12/21/20								
21	Miles	Costerd	mooster	Male	248.78.1	5/20/2017								
	and the second second	A look wat	and solver	Mala	internation of the									
22	Nenemian	Akenurst	navenur	IN NUMBER OF	240.82.1	1/12/2018								

CKAN管理者

権限を持つログインユーザ

### 3.14 データのアップロード手順

データをアップロードする場合、以下の手順を実施します。

#### <u>新規のデータセットにデータを追加する場合</u>



#### <u>既存のデータセットにデータを追加する場合</u>



3.15 データセットの作成

データセットを作成する場合は、以下の手順を実施します。

- CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。 (3.7参照)
- 3. □ データセットを追加 を押下します。
- 4. 以下の情報を入力します。

0 データセットとは?	
CKANのデータセットはデータリソース	1 データセットの作成         2 データの追加
(例: ファイル)の集合です。データリソー スはその説明とその他の情報と固定の URLを持ちます。データセットはユーザ	タイトル:
がデータを検索するときに日にするもの です。	eg. A descriptive title
	* URL: blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/dataset/%dataset>
	說明:
	eg. Some useful notes about the data
	1

タイトル:公開するデータセット名を入力します。

URL:「編集」を押下してURLを設定します。 ※任意の文字列で問題ありません 組織名を英数字で設定している場合は自動で設定されます

説明:グループの説明を入力します。

ÿ:	
月: 經濟,政府	
ease select the license	
■- 研究章	
* ******	~
-7.	
-9=>:	
<b>名</b> 義:	
SKAN Admin	
含者のemail:	
agasaki.u.c.a7kemcth5nkj8gmail.com	
>>+-:	
ZKAN Admin	
ンテナーのamall・	
nagasaki.u.c.a7kemcth5nkj@gmail.com	
ータセットのサムネイルURL:	
ittp://example.com/thumb.jpg	
- シライセンスあたかが「「昭和」ルラライセンスは、あたたがごのデージセ に当該をおレンースファイルが構成に用いておみ間部が比較・2007年 ・ ジョブマイールド ・ (1978年4日とに、おたたにオールレンストル・いきメジラージの時 ni Dabbase Lisanseのたとでリリースをあことに同意することにたりま	加加

- タグ:データセットのタグを入力します。複数登録可能です。 「水温、給餌量」などデータセットの特徴となるタグを登録してください。
- ライセンス:ライセンスを設定する場合は、選択します。
- 組織:所属している組織(研究室)の中からデータセットを追加する組織(研究室) を選択します。

公開・非公開:データセットを公開する範囲を設定します。

組織内限定	組織にメンバー登録されているユーザ、データセットに招待されたユーザのみ閲覧できる
ログインユーザ限定	研究者間のみの公開設定 ログインをしている全ユーザが閲覧できる
一般公開	ログインしていない一般ユーザも閲覧ができる

※新規データセット作成時は、非公開設定ができません。非公開のデータセットを作成したい場合は、 データ追加時・またはデータ追加後に 「3.18 データセットの編集」より非公開設定をしてください。

5. Next: データの追加 を押下してデータセットの作成を完了します。 データの追加画面に自動で遷移するため、データを追加せずにデータセットだけ 作成する場合は 完了 を押して作業を完了します。 続けてデータを追加する場合は「3.18 データセットの編集」を参照してください。



### 3.16 データセットをグループに追加

データセットをグループに追加する場合、以下の手順を実施します。

- CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。(3.7参照)
- 3. データセット一覧からグループに追加したいデータセットのタイトルを押下します。
- 5. プルダウンから追加したいグループを選択します。

歳 データセット	替 グループ	⑦ アクティビティストリーム	▶ 管理
水産データ利活用			
水産テータ利活用			٣

6. **グループに追加**を押下します。

(Note)

- ・ログインユーザは自身がメンバーに追加されているグループのみ選択できます。
- ・複数のグループに追加することができます。
- ・解除は、追加されたグループにマウスオーバーした時に現れる「削除」を押すことで 実行できます。

NTT長崎支店 <b>グループに追加</b> 水産データ	6 管理
*産データ	Ŧ
testtest 水産データ利 前除	

### 3.17 データセットにメンバーを追加

(特定の研究者に公開する)

システム管理者 CKAN管理者 権限を持つログインユーザ

- 組織(研究室)外の、特定ユーザのみにデータセットを公開したい場合、以下の手順を 実施することでデータセットの編集権限、閲覧権限を付与することができます。 (複数の研究室などでの共同研究などでの利用を想定しております。)
- CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。 (3.7参照)
- 3. データセット一覧からメンバーを招待したいデータセットのタイトルを押下します。
- 4. **<br/>
  <br/>
  <br/>**
- 5. 表示された編集画面で <sup><ubr/>
  <br/>
  <sup><br/>
  Collaborators</sup> を押下します。</sup>
- 6. □ Add Collaborators を押下します。

ぽ メタデータの編集	≡ リソース	Collaborators	<ul> <li>データセットの表示</li> </ul>
Add Collaborators			
0 collaborator			
ユーザ	ſ	⊐ <b>−ル</b>	

7. 「ユーザ名」を選択して登録するユーザのユーザIDを入力します。

Add Collaborator	← Back to all collaborators
<b>既存ユーザ:</b> 既存ユーザを加えたい場合は、以下でユーザ名を	
検索して下さい。	
ユーザ名 *	
ロール:	
member	Ŧ
	Add Collaborator
Note]	
ューザIDは該当ユーザのプロフィールページなどの	URLから確認できます。
$4 \rightarrow 0$ hlup oso idesi pagasaki u as ip/usor	この部分がユーザID (pagasaki u.c. oZkometh5pk

8. ロールを押して編集権限を設定します。

admin	管理者。データセットに対するすべての権限を有する
editor	編集者。データセットの閲覧/編集ができる
member	閲覧者。データセットの閲覧のみできる

9. Add Collaborator を押して作業を完了します。

### [Note]

### データセットの公開範囲は「組織内のみ」としてください。(3.15参照)

コラボレーター一覧画面から権限の編集やメンバーの削除をすることができます。

☑ メタデータの編集	ース 皆 Collaborators	データセットの表示
Add Collaborators		
1 collaborator		
1 collaborator ユーザ		

### 3.18 データセットの編集

データセットを編集する場合、以下の手順を実施します。

- 1. CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.ip/user/saml2login)
- ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。(3.7参照)
- データセット一覧から編集したいデータセットのタイトルを押下します。
- ♪ 管理 を押下します。 4
- 5. ☑ メタデータの編集 を押下します。
- データ作成時に入力した情報を修正できます。(3.14参照)
- 7. 修正が完了したら、 --------を押下します。
- 3.19 データセットにデータを追加
- データセットにデータを追加する場合、以下の手順を実施します。
- 1. CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.ip/user/saml2login)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。(3.7参照)
- 3. データセット一覧からデータを追加したいデータセットのタイトルを押下します。
- ♪ 管理 4. を押下します。
- 5. Ξ リソース を押下します。
- + 新しいリソースの追加を押下します。 6.

[Note]

= リソース | を押下した後、| ≡ Reorder resources | を押下するとデータの表示順を変更できます。

権限を持つログインユーザ

システム管理者 CKAN管理者



7. 以下の情報を入力します。

● リソースとは?			
リソースはファイルまたはデータを参照 するリンクです	ご 新規リソース		
	URL:		
	▲アップロード http://example.com/external-data.csv		
	名前:		
	eg. January 2011 Gold Prices		
	<b>封如月</b> :		
	データに対する便利な情報		
	パーニこではMarkdown形式を使うことができます		
	データ形式:		
	eg. CSV, XML or JSON		
	● これは自動で補完されています。空間のままでも良いです。		
	保存して他を追加 追加		

URL: ▲アップロード を押して追加するデータを選択します。

名前:公開するデータの名称を入力します。

説明:公開するデータの説明を入力します。

- 8. データ形式:自動で保管されるため。空欄で問題ありません。 ただし、動画ファイルを追加する場合は「mp4」と入力してください。
- 9. 複数のデータを追加する場合は 保存して他を追加 を押して、7を繰り返します。

10. 🏙 を押してデータを追加します。

#### [Note]

データ容量によってはアップロードに時間がかかる場合があります。



追加したデータを修正する場合、以下の手順を実施します。

- CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。(3.7参照)
- 3. データセット一覧から修正したいデータの入ったデータセットのタイトルを押下します。
- 編集したいデータの右側にある「探索」を押して「プレビュー」を選択します。 プレビューが表示されない場合は「より多くの情報」を選択します。

──── test_file.json テスト用のJSONファイルです。	┍▶探索 -
	Lill プレビュー
	◎ダウンロード

- 5. 表示されたデータ詳細ページで **▶ 管理** を押下します。
- 6. 以下の情報が更新できます。

test_file.json	<ul> <li>ぼ リソースの編集 データストア ≡ ビュー</li> <li>◆ 全てのリソース ● リソースの表示</li> </ul>
データ形式 JSON	
	A アップロート https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lts/api/v1/files/f950c6f9-3b21-4264-881t-c91a1a8508c3/test_tile
	test_file.json
	說明:
	テスト用のJSONファイルです。
	ごこではMarkdown形式を使うことができます
	テータれた式: JSON  ・ 、
	❻ これは自動で補完されています。空機のままでも良いです。
	別除 リソースの更新

URL: ▲アップロード を押して追加するデータを選択します。

名前:公開するデータの名称を入力します。

説明:公開するデータの説明を入力します。

7. リソースの更新 を押してデータを修正します。

### 3.21 データセットの削除

権限を持つログインユーザ

データセットを削除する場合、以下の手順を実施します。

- 1. CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。(3.6参照)
- 3. データセット一覧から削除したいデータセットのタイトルを押下します。
- 4. <br />
  <br
- 5. 2 メタデータの編集 を押下します。
- 6. ページ下部の 削除 を押下します。
- 7. 下記が表示されるので、 🚾 を押下します。

アクションを確認してください	×
このデータセットを削除してよろしいですか?	
	キャンセル 確認

### 3.22 データの削除

データを削除する場合、以下の手順を実施します。

- CKANログインページにブラウザでアクセスしログインします。(2.1参照) (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/user/saml2login</u>)
- 2. ログイン後ダッシュボードに移動して「私のデータセット」を押下します。(3.6参照)
- 3. データセット一覧から削除したいデータの入ったデータセットのタイトルを押下します。
- 編集したいデータの右側にある「探索」を押して「プレビュー」を選択します。 プレビューが表示されない場合は「より多くの情報」を選択します。



- 5. 表示されたデータ詳細ページで ✓ 管理 を押下します。
- 6. ページ下部の 🏁 を押下します。
- 7. 下記が表示されるので、 🚾 を押下します。

アクションを確認してください	×
このリソースを削除してもよろしいですか?	
	キャンセル 確認

### 3.23 データのダウンロード手順

データをダウンロードする場合、以下の手順を実施します。

データセットを選択 (3.12、3.13) データをダウンロード (3.24)

## 3.24 データのダウンロード

データをダウンロードする場合、以下の手順を実施します。

1. ┍━ァ☆ を押下し、 ◎ダウンロード を押下します。



[Note]

自身に権限の無いデータはプレビュー、ダウンロードできません。

70

すべてのユーザ

すべてのユーザ

データを複数ダウンロードする場合、以下の手順を実施します。

1. ダウンロードしたいデータの左側にあるチェックボックスにチェックをいれます。



- 2. &チェックを入れたすべての項目をダウンロードを押下します。
- 3. 選択したデータがzip形式でダウンロードできます。
# 3.25 ご要望の送信

システム利用者はフォームからシステム管理者に要望を送信することができます。

- ご要望フォームをブラウザで開きます。 (https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/message)
- 2. 下記情報を入力します。

	くいわジ作品	
ご要望を入力して送信できます。		
	フルネーム:	
	山田 太郎	
	* Email:	
	taro_yamada@example.com	
	*本文:	
	* 必須フィールド	
		wetz

フルネーム:送信者の名前を入力します。

Eメール:送信者が受信できるメールアドレスを入力します。

本文:ご要望内容を入力します。

3. 送信する を押下して送信します。

## [Note]

CKANフッターの「ご要望」から、ご要望フォームに遷移できます。

About CKAN CKAN API	オープンソース ご要望	Powered by	
CKANアソシエーション		言語:	
OPEN DATA		日本語	T

すべてのユーザ

本システムでは、権限に応じてCKAN APIを利用することができます。 CKAN APIの利用方法は公式ドキュメントを参照ください。 (https://docs.ckan.org/en/2.9/api/)

本システム用に追加したAPIの仕様は次ページの「API仕様」参照ください。

#### API仕様

#### ファイルエントリの作成

ファイルのアップロードを開始する前に、ファイルのエントリを作成します。これには、//fs/api/v1/files/ に対して次のようなJSONを送 信します。

サーバーからのレスポンスは次のようになります。

[ "id": "15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86", "name": "hello.txt", "contentType": "text/plain", "size": 0, "lastUpdate": "2022-11-21T02:58:22.5502", "lastUpdate": "e3b0c44298fc1c149afbf4c8996fb92427ae41e4649b934ca495991b7852b855", "uri": "https://blue-ecoidscinagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86"

フィールド	必須	説明		
name	表示名			
contentType	$\checkmark$	RFC 6838 に定義されているメディアタイプ		
packageld	$\checkmark$	関連付けられる CKAN 上の Package ID(Dataset ID)		
deleteAfterTimeoutSec		最後のアップロードがファイナライズ (finalize)されずにからこの秒数が経過した場合、この ファイルエントリは不完全なエントリとしてサーバーから削除される。この機能を無効にする には、値を大きな値にするか、あるいは、-1 を設定する。既定では、サーバーは、最後の アップロードから2時間が経過するとエントリを削除する。		

#### 最初のパートのアップロード

最初のパートである、Hello というテキストを作成済みのエントリに追加します。こでは、エントリ作成時に得られた url の末尾に、 /upload を連結した URL に対してリクエストを送ります。

ourl -H "Content-Type: application/octet-stream" -d "Hello" https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86/upload

サーバーからのレスポンスは次のようになります。

```
{
    "id": "15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86",
    "name": "hello.txt",
    "contentType": "text/plain",
    "size": 5,
    "lastUpdate": "2022-11-21T02:58:45.458Z",
    "lastUpdate": "2022-11-21T02:56:45.458Z",
    "sha256": "185f8db32271fe25f561a6fc938b2e264306ec304eda518007d1764826381969",
    "uri": "https://blue-ecoidsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86"
}
```

```
2つ目のパートのアップロード
```

2つ目のパート、,world を5パイト目(offset=5)にアップロードします。

ourl -H "Content-Type: application/octet-stream" -d ", world" https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c88/upload?offset=5

```
API仕様
サーバーからのレスポンスは次のようになります。
     "id": "15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86",
     "name": "hello.txt",
    "contentType": "text/plain",
    "size": 12.
    "isstupdate". "2022-11-21T02:59:18.6882".
"sha256": "4017047d57314493f967a5eb86543c4af571c814ede8501c275ebd5258f6a626".
     "un": "https://blue-ecoidsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86"
  1
最後のパートのアップロード
最後に! を offset=12 の位置にアップロードし、エントリをファイナライズ (finalze=1)します。
 ourl -H "Content-Type: application/octet-stream" -d "!" "https://bke-eco.idscinagasaki-u.ac.jp./ffs/api/v1/-
files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86/upload?offset=12&finalize=17
    "id": "15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86",
    "name": "hello.txt",
     "contentType": "text/plain",
     "size": 13,
    "lastUpdate": "2022-11-21T03:02:16:2542",
    "sha256"; "9bf7a31085ff24263309dac71f761fb17e84316473a7f43f7186542b8c7f6e89".
         "https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.ip/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86"
     uni
  1
一度、ファイナライズが完了すると、そのエントリは、それ以降の /uplaad リクエストを受け付けません。
Download The Content
You can download the content using the URL https://blue-ecoidscinagasaki-u.sc.jp/fs/spi/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-
fBefa9851c86
To let the browser to save the file with the name test.txt , you can append the name to the end of URL,the server anyway ignore
the last part on processing the file:
  curl https://bke-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86/test.txt
  Helo, world!
Get The Content Information
You can, of course, get the file information using the following URL:
  ourl https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86/json
   (
"id": "15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86",
    "name": "hello.txt",
     "contentType": "text/plain",
    "size"; 13,
    "lastUpdate": "2022-11-21703:02:16.2542",
"sha256": "9bf7a31085ff24263309dac71f761fb17e84316473a7f43f7186542b8c7f6e89",
    "uri": "https://blue-ecoidscinagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/15df4254-8d13-4c33-b198-f8efa9851c86"
```

# 4.Node-REDの利用方法

#### Node-RED

本システムではNode-REDを利用してデータの結合や利用ができます。 本システムでNode-REDを利用する場合、管理者にNode-RED利用の申請が必要です。

本項ではNode-RED利用者がNode-REDの利用開始手順、データの一部を抽出・結合して ダウンロードする手順を説明します。 Node-REDエディターの利用方法は公式ドキュメントを参照してください。 (<u>https://nodered.org/docs/</u>)

# 4.2 Node-RED利用開始手順

Node-REDを利用する場合、以下の手順を実施します。



# 4.3 Node-REDの利用申請

ユーザ登録はシステム管理者によって実施されます。 下記メールアドレス宛に、以下を参考にメールを送信します。



Node-REDにログインする場合は、以下の手順を実施します。

Node-REDログインページにブラウザでアクセスします。

 (<u>https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/nodered</u>)
 登録されたユーザ名またはメールアドレスを入力し、
 LOGIN
 を押します。

USERNAME / EMAIL			
ユーザ名 or メールアドレスを入力			
LOGIN			

パスワード入力画面エリアが表示されるので登録されたパスワードを入力し、
 LOGIN を押します。

USERNAME / EMAIL	
入力されたユーザ名 or メールアドレス	
PASSWORD	
パスワードを入力	)
LOGIN	J
FORGOT YOUR PASSWORD?	

3. 「Overview」画面に遷移したことを確認します。

		<sup>TEAM:</sup> Team テスト用アカ	זאעלינ 🍾	~
Overview				
名 Projects	Projects	+ Create Project	1embers	
Devices	You don't have	e any projects yet	•	
Le Members				

[Note]

ダッシュボードに何も表示されない場合はヘッダーにあるチームアイコンを開き、 表示されたTEAMを選択します。



4.	5	プロジェクトの	)作成			Node-RED利用者
プ	ロジ	ェクトを作成する場合	合は、以下の手順を実施します	- 0		
1.	ログ	「イン後のダッシュボ	ード画面右側にある + Create	Project 7	を押します。	
	V	FLOWFORGE		₩ <sup>TEAM:</sup> Team 7	スト用アカウント1	•   • •
	•	Overview				
	9	Projects	Projects	+ Create Projec	d Members	
	۲	Devices	You don't have any projects	s yet	User3	3

2. プロジェクト作成画面で、①、②、③の項目がデフォルトで入力/選択済みであることを 確認します。

< Back		
	Create a new project	
	Let's get your new Node-RED project setup in no	time.
	Project Name	
	Please note, currently, project names cannot be changed on is created	once a project
	quaint-goosander-5104	- ①自動生成されたプロジェクト名
	Choose your Project Type	②選択済みかを確認         ③選択済みかを確認

3. Create Project を押してプロジェクトの作成を完了します。

Node-RED利用者

エディターを利用する場合は、以下の作業を実施します。

1. 作成されたプロジェクトのOverviewに表示されるプロジェクトを選択します。

Overview	
C Projects	Projects
🔅 Devices	quaint-goosander-5104
K Members	epidecen a minuce, to seconda age

2. プロジェクト詳細画面に表示される Open Editor 2 を押します。

	quaint-goosander-5104		
¢	Overview	quaint-goosander-5104	Open Editor 🖸 Actions 🗸
á.	C Instances		
÷	Snapshots	B Overview	Recent Activity
*	≡ Audit Log	https://blue- Editor eco.idsci.nagasaki- @	Wed Mar 15 2023 1 Event
•	> Node-RED Logs	Status ( running	Project Created Project
-	Settings	Type Default / Node-RED 3.0.2	13:43:30
¢		Template Default	created in Team
		Node- RED 3.0.2 Version	'Team テスト 用アカウント 1'
		Launcher 1.4.0 Version	More
		Node.js Version 16.19.1	morea

## 3. Node-Redのエディター画面に遷移することを確認します。

Quaint-Goosand	der-5104		รีวือา 🔹	
Q ノードを検索	70-1 + •	i 情報	i 🖉 🚊	• •
→ 共通			Q ノードを検索	
		✓ 7□-		
⇒ inject		> 🛃 ७०-	- 1	
debug		> サブフロー		
		> グローバル部	定ノード	
complete				
catch				
		☐ 70−1		Q
👌 link in		70-	"5744dd97d4e2281d	
link call				

# 4.7 Node-REDの操作例

# (データの一部を抽出・結合してダウンロード)

Node-REDの操作方法の例として、CSVなどの一部形式のデータについて 特定の列のみ抽出・結合してファイルに書き出す操作の一例を説明します。

■CSVデータの特定の列のみを抽出してJSONに変換し書き出す

準備したCSVファイルは以下のとおりです。 このデータからgendeがFemaleの行のみ抽出します。

_id	first_name	last_name	email	gender	ip_addr	date
1	Roobbie	Wilbore	rwilbore	Female	82.243.1	1/7/2018
2	Aprilette	Dole	adole1@	Female	12.132.1	3/27/2017
3	Phillipe	Winkworth	pwinkwo	Male	71.62.11	1/20/2018
4	Arvy	Lempke	alempke	Male	117.227	10/20/20
5	Cody	Jakov	cjakov4	Female	172.197	5/23/2017
6	Colan	Keggins	ckeggins	Male	181.229	5/27/2017
7	Nancee	Hembry	nhembry	Female	156.241	2/16/2017
8	Marla	Kopta	mkopta7	Female	7.62.98.38	1/11/2018
9	Sharlene	Roll	sroll8@h	Female	33.240.2	12/30/20
10	Misti	Fillan	mfillan9	Female	116.231	2/21/2017

- 1. CKANにログイン後、利用したいデータが含まれるデータセットを開きます。
- 2. 利用したいデータの右側にある「探索」を押して「プレビュー」を選択します。 プレビューが表示されない場合は「より多くの情報」を選択します。

➡ 探索 →	
山 プレビュー	
❸ ダウンロード	

3. データ名の直下にあるURLをコピーします。

# ④test\_file.csv



4. Node-REDにログインしてエディターを開き、以下のようにノードを配置しつなぎます。



Node-RED利用者

5. 各ノードをダブルクリックすると設定画面が開きますので、それぞれを設定します。

http in (1)

作成したファイルにアクセスするURLを設定するノードです。 URLに任意のテキストを入力して完了を押下します。

http in ノードを約	틡	
削除		中止完了
🌣 プロパティ		
■メソッド	GET	\$
O URL	/test	
▶ 名前	名前	

[Note]

作成したファイルにアクセスする場合のURLは以下のようになります。 開いているエディターのURLのドメイン:ポート番号/入力したURL

例) http inノードで入力したURLが「<u>/test</u>」、
 開いているエディターのURLが下記の場合、

https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp:37001/#flow/952280d5682f7313

රි 🕵

⇒ファイルにアクセスするURLはこのようになります。 https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp:37001/test



CSVファイルを読み込むノードです。 CKANでコピーしたCSVのURLを入力し完了を押下します。





読み込んだCSVファイルを扱えるように変換するノードです。 「1行目に列名を含む」にチェックを入れ、出力に「配列化した1つのメッセージ」を 指定して完了を押下します。

削除		中止	完了
☆ プロパティ			* 2 9
■列名	コンマ区切りで列名を入力		
工区切り文字	コンマ \$		
♥ 名前	名前		
	エントバ支援		
●入力	最初の 0 🛟 行を無視する		
■入力	最初の 0 ↓ 行を無視する 図 1行目に列名を含む		
<ul><li>●入力</li></ul>	最初の 0 ↓ 行を無視する 図 1行目に列名を含む 数値を <mark>変換する</mark>		

(4) function

functionは読み込んだデータへのアクションを指定するノードです。 以下のようにコードを入力して完了を押下します。

fu	nction ノ	ードを編集	
	削除	中止	完了
*	* プロパ	न्त्र 🔍	) E E
,	▶名前	function 1	
	✿ 設定	初期化処理コード終了処理	
ſ	1		
	2	var data = msg.payload;//CSVの読み込み	
	3		
	4	let Female=[];//取り出した行を保存する配列	
	5		
	6	//CSVを1行ずつ確認して4列目(gender)がFemaleのものだけを	
	7	//取り出して配列に保存する	
	8 ~	<pre>/ for (let i=0; i<data.length; i++)="" pre="" {<=""></data.length;></pre>	
	9 🗸	<pre>/ if (data[i]["gender"] =="Female") {</pre>	
	10	Female.push(data[1]);	
	10		
	13	};	
	14	//データを上書きして次のノードに渡す	
	15	msg.pavload = Female;	
	16	return msg;	

```
■コード
var data = msg.payload;//CSVの読み込み
let Female=[];//取り出した行を保存する配列を準備
//CSVを1行ずつ確認してgenderがFemaleのものだけを
//取り出して配列に保存する
for(let i=0; i<data.length; i++){
    if (data[i]["gender"] == "Female"){
        Female.push(data[i]);
        }
};
//データを上書きして次のノードに渡す
msg.payload = Female;
return msg;
```

(5) http response

作成したファイルを指定したURLからダウンロードできるようにするノードです。 ステータスコードに200と入力して完了を押下します。

http response /	ードを編集	
削除		中止 完了
🗘 プロパティ		
● 名前	名前	
← ステータス コード	200	
I≣ ヘッダ		

6. すべてのノードの設定が完了したら画面右上にあるデプロイを押下します。



7. 作成したURL(①http in 参照)にアクセスするとファイルがダウンロードできます。 (CSVやJSONなど作業したブラウザで開けるファイルはブラウザ上に表示されます)

#### ■2つのCSVデータ結合しJSONに変換し書き出す

準備したCSVファイルは以下のとおりです。2つのデータを結合します。

データ1

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

\_id no first name last name date id no email gender ip\_addr... date 1/7/2018 1/7/2018 1 Roobbie Wilbore 82.243.1... 1 1 rwilbore... Female 2 Aprilette Dole 3/27/2017 2 2 adole1@... Female 12.132.1... 3/27/2017 3 Phillipe Winkworth 1/20/2018 3 3 pwinkwo... Male 71.62.11... 1/20/2018 10/20/20... 117.227.... 10/20/20... 4 Arvy Lempke 4 4 alempke... Male 5 Cody Jakov 5/23/2017 5 5 cjakov4... Female 172.197.... 5/23/2017 6 Colan Keggins 5/27/2017 6 6 ckeggins... Male 181.229.... 5/27/2017 Nancee Female 156.241.... 7 Hembry 2/16/2017 7 7 nhembry... 2/16/2017 8 Marla Kopta 1/11/2018 8 8 mkopta7... Female 7.62.98.38 1/11/2018 9 Sharlene Roll 12/30/20... 9 9 sroll8@h... Female 33.240.2... 12/30/20... Fillan 2/21/2017 10 mfillan9... 2/21/2017 10 Misti 10 Female 116.231....

データ2

- 1. CKANにログイン後、利用したいデータが含まれるデータセットを開きます。
- 2. 利用したいデータの右側にある「探索」を押して「プレビュー」を選択します。 プレビューが表示されない場合は「より多くの情報」を選択します。

┍→ 探索 -	
山山 プレビュー	
❸ ダウンロード	

3. データ名の直下にあるURLをコピーします。

## ④test\_file.csv

URL: https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp/lfs/api/v1/files/d5599bd8-8765-4531-9cfc-9b9e61ec887e/④test\_file.csv コピーする 説明

4. Node-REDにログインしてエディターを開き、以下のようにノードを配置しつなぎます。



5. 各ノードをダブルクリックすると設定画面が開きますので、それぞれを設定します。

http in (1)

作成したファイルにアクセスするURLを設定するノードです。 URLに任意のテキストを入力して完了を押下します。

http in ノードを維	틡	
削除		中止完了
🌣 プロパティ		
■ メソッド	GET	\$
O URL	/test	
● 名前	名前	

[Note]

作成したファイルにアクセスする場合のURLは以下のようになります。 開いているエディターのURLのドメイン:ポート番号/入力したURL

例) http inノードで入力したURLが「<u>/test</u>」、
 開いているエディターのURLが下記の場合、

https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp:37001/#flow/952280d5682f7313

🗛 උ

⇒ファイルにアクセスするURLはこのようになります。 https://blue-eco.idsci.nagasaki-u.ac.jp:37001/test



Functionは読み込んだデータへのアクションを指定するノードです。 ここではグローバル変数を定義します。コードを入力して完了を押します。

function ノ·	ードを編集	
削除		中止 完了
✿ プロパラ	<b>7</b> 1	•
▶ 名前	グローバル	
✿ 設定	初期化処理コード	終了処理
1 0 2 0 3	<pre>context.global.n = 2; context.global.data = new Array(2);</pre>	
4 3	return msg;	コードを入力

■コード context.global.n = 2; //読み込むCSVの個数 context.global.data = new Array(2); //読み込むCSVの個数が入る配列を作る

return msg;



CSVファイルを読み込むノードです。データ1,2それぞれにノードを作成します。 CKANでコピーしたCSVのURLを入力し完了を押下します。





読み込んだCSVファイルを扱えるように変換するノードです。

データ1,2それぞれにノードを作成します。

「1行目に列名を含む」にチェックを入れ、出力に「配列化した1つのメッセージ」を 指定して完了を押下します。

削除		中止	完了
ゆ プロパティ		<	> [
■列名	コンマ区切りで列名を入力		
工区切り文字	בעד <b>\$</b>		
♥ 名前	名前		
CSVからオブジ	テクトへ変換		
CSVからオブジ も入力	ェクトへ変換 最初の 0 🛟 行を無視する		
CSVからオブジ €)入力	ェクトへ変換 最初の 0 ↓ 行を無視する 2 1行目に列名を含む		
CSVからオブジ も入力	ェクトへ変換 最初の 0 ↓ 行を無視する 2 1行目に列名を含む 数値を変換する		
CSVからオブジ •D入力	xクトへ変換 最初の 0 ↓ 行を無視する 2 1行目に列名を含む 数値を変換する 空のx字を含む		
CSVからオブジ わ入力	<ul> <li>エクトへ変換</li> <li>最初の 0 1行を無視する</li> <li>図 1行目に列名を含む</li> <li>数値を変換する</li> <li>空の文字を含む</li> <li>null値を含む</li> </ul>		



### functionは読み込んだデータへのアクションを指定するノードです。 以下のようにコードを入力して完了を押下します。

function ノードを	編集					
削除					中止 完了	
✿ プロパティ					*	Ŀ
♥ 名前	結合					]
✿ 設定		初期化処理	コード	終了処理		
1     //読み       2     conte       3     4       4     // cs       5     conte       6     7       7     // 定       8     > if (c       9     10       11     >       12     13       14     15       16     17       18     19       20     }       21     22	A込まれたcsvを ext.global.n- svのデータを② ext.global.da 義した入力数の context.globa let unior // 一行ず for (let ] ] ] msg.paylo return ms	カウント ; で作った配列にを格納 ata[context.global.n] = csvが読み込まれたら結合処理 al.n === 0) { n = []; Oデータを結合する i = 0; i < context.glo Let data1 = context.glo Let data2 = context.glo Let data2 = context.glo Let data2 = context.glo Let data3 = context.glo Let data4 = context.glo	msg.payload; をする bal.data[context.g bal.data[0][i]; bal.data[1][i]; data2});	(lobal.n].length; i-	++) {	

```
■コード
//読み込まれたCSVをカウント
context.global.n--;
// CSVのデータを②で作った配列にを格納
context.global.data[context.global.n] = msg.payload;
// 定義した入力数のCSVが読み込まれたら結合処理をする
if (context.global.n === 0) {
       let union = [];
       // 一行ずつデータを結合する
       for (let i = 0; i < context.global.data[context.global.n].length; i++) {</pre>
              let data1 = context.global.data[0][i];
              let data2 = context.global.data[1][i];
              union.push({ ...data1, ...data2});
       }
//データを上書きして次のノードに渡す
       msg.payload = union;
       return msg;
```

6 http response

作成したファイルを指定したURLからダウンロードできるようにするノードです。 ステータスコードに200と入力して完了を押下します。

http response /	ードを編集	
削除		中止 完了
🗘 プロパティ		
● 名前	名前	
← ステータス コード	200	
I≣ ヘッダ		

6. すべてのノードの設定が完了したら画面右上にあるデプロイを押下します。



7. 作成したURL(①http in 参照)にアクセスするとファイルがダウンロードできます。 (CSVやJSONなど作業したブラウザで開けるファイルはブラウザ上に表示されます)